

## 第4章 当館の所蔵を確認するには

国立国会図書館オンラインの利用方法についての問い合わせ先：

〒619-0287

国立国会図書館 関西館 文献提供課 参考係

TEL：0774-98-1341

(受付時間：東京本館・関西館開館日の9:30~17:00)

### 4-1 国立国会図書館オンラインについて

国立国会図書館検索・申込オンラインサービス（略称：国立国会図書館オンライン）は、国立国会図書館の所蔵資料及び国立国会図書館で利用可能なデジタルコンテンツを検索し、各種の申込みができるサービスです。

「当館ホームページ」>「[国立国会図書館オンライン](#)」

### 4-2 資料の検索

#### (1)簡易検索

調べたいキーワードを入力して検索します。入力したキーワードが、タイトル、著者、出版者、件名、目次などに含まれている資料を検索することができます。複数の検索語を「OR」や「NOT」で連結するとOR検索、NOT検索が行えるほか、「/」、「\*」の検索記号を用いて、完全一致検索、前方一致検索の指定ができます。



## (2) 詳細検索

細かい条件を指定して検索することができます。

簡易検索のテキストボックスの右にある「詳細検索」をクリックすると、詳細検索画面が表示されます。

簡易検索のテキストボックスの下に表示される資料種別・コレクションを選択し、資料種別・コレクションごとの条件で検索することができます。

また、詳細検索画面上部の「複数選ぶ」ボタンから、資料種別を複数選択することも可能です。

## 4-3 検索対象

国立国会図書館オンラインで検索できる「資料種別」は次のとおりです。

No.	資料種別	内容
1	図書	図書、非図書（他の資料群に含まれない楽譜、脚本、マイクロ資料、静止画資料、点字資料等）、科研費報告書、国際機関資料、当館契約の電子ブックなど *年鑑などで、1986年より後に「雑誌」として扱われている資料もあります。
2	雑誌	雑誌、マイクロ化された雑誌、当館契約の電子ジャーナル（雑誌と新聞が混在します）、国内発行オンラインジャーナル、その他継続して刊行されるもの *年鑑などで、1986年以前に受け入れた資料は「図書」に含まれているものもあります。

3	雑誌記事	国立国会図書館が作成した雑誌記事索引、「電子書籍・電子雑誌」の記事 *記事を <a href="#">採録している雑誌の一覧</a> は当館ホームページをご覧ください。
4	新聞	新聞、マイクロ化された新聞
5	和古書・漢籍	江戸期以前の和古書、清代以前の漢籍 *国立国会図書館オンラインでは検索できない古典資料もありますので <a href="#">冊子体目録</a> も合わせてご利用ください。 *西洋の古典資料は「図書」に含まれます。 <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「古典籍資料をさがす」</a> <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「国立国会図書館の重要文化財」</a>
6	地図	明治以降の一枚ものの地図・住宅地図 *冊子体の地図帳は「図書」に含まれます。 *江戸時代以前の日本の古地図と 1830 年以前の外国の古地図は、「和古書・漢籍」「図書」等で検索できます。その時代以降に復刻された古地図は、「地図」に含まれます。 <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「地図をさがす」</a>
7	電子資料	CD-ROM、DVD-ROM などの電子資料 *音楽 CD などは「録音資料」に含まれます。 *書籍に付属する電子資料は「図書」に含まれます。
8	映像資料	ビデオ、DVD などの映像資料
9	録音資料	CD、レコードなど音楽録音資料 *アナログレコードは、ほとんどの資料について曲名・歌手名からの検索はできません。
10	博士論文	国内博士論文、海外博士論文 *Proquest 社発行の博士論文は、「規格・テクニカルレポート類」に含まれます。
11	規格・テクニカルレポート類	科学技術関係の専門資料 ( <a href="#">規格資料</a> 、 <a href="#">テクニカルレポート</a> 、 <a href="#">学協会ペーパー</a> 、 <a href="#">海外博士論文の一部</a> )
12	電子書籍・電子雑誌	<a href="#">オンライン資料収集制度 (e デポ)</a> に基づき収集した資料を含め、当館が収集したインターネット上の刊行物 (ウェブサイトに掲載された白書、年鑑、報告書、広報誌、雑誌論文など) <a href="#">&gt;インターネット資料収集保存事業</a>
13	文書・図像類	文書や書簡、錦絵、ポスターなど

特定の資料群には、資料種別のほかに「コレクション」も付与しています。

No.	コレクション	内容
1	蘆原コレクション	バレエ、シャンソン、演劇、サーカスなどの研究者として知られる故蘆原英了氏収集のコレクション <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「蘆原英了コレクション」</a>
2	日本占領関係資料	連合国最高司令官総司令部 (GHQ/SCAP) などの日本占領に関するアメリカの公文書などの資料 <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「日本占領関係資料」の検索・複写申し込みガイド</a>

3	憲政史料	近現代の日本の政治家・官僚・軍人などが所蔵していた資料を、旧蔵者別に整理した <a href="#">憲政資料室</a> のコレクションのうち、国立国会図書館の <a href="#">電子展示会</a> で使用した資料など <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「旧蔵者 50 音順索引」</a>
4	ブランゲ文庫	GHQ/SCAP が検閲のため集めた日本国内出版物で、米国メリーランド大学で所蔵しているコレクションのうち、国立国会図書館が収集した資料 <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「Gordon W. Prange Collection」</a>
5	日系移民関係資料	中南米、北米、ハワイなどにおいて個人からの寄贈や購入等により収集した日系移民関係の資料（文書、マイクロフィルム、個人コレクション等） <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「日系移民関係資料」の検索ガイド</a>
6	歴史的音源	1900 年初頭から 1950 年頃までに国内で製造された SP 盤及び金属原盤等に収録された、音楽・演説等の音源をデジタル化したもの *デジタル化は歴史的音盤アーカイブ推進協議会（HiRAC）が行いました。音源の元になった SP 盤、金属原盤などは、国立国会図書館では所蔵していません。 <a href="#">&gt;参考：音の歴史を残す（国立国会図書館月報 606 号 p.4～）</a> *国立国会図書館か、歴史的音源の配信提供に参加している公立図書館などにお越しいただくと、全音源を聞くことができます。 <a href="#">&gt;歴史的音源配信提供参加館一覧</a> <a href="#">&gt;歴史的音源専用ウェブサイト（愛称：れきおん）</a>
7	科学映像	<a href="#">NPO 法人科学映像館を支える会</a> が発掘し、フィルムからデジタル化した科学映像や記録映像のうち、同会から国立国会図書館に提供された作品群 *1950 年代から 1990 年代に製作された映像作品が中心です。
8	脚本	日本脚本アーカイブズ推進コンソーシアムから国立国会図書館に寄贈された 1980 年以前の放送脚本（テレビ・ラジオ番組の脚本・台本）のうち、デジタル化したもの <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「放送脚本」</a>
9	手稿譜	国立国会図書館が収集した明治期以降の日本人作曲家の手稿譜及びその関連資料のうち、デジタル化したもの <a href="#">&gt;リサーチ・ナビ「手稿譜及びその関連資料」</a>
10	障害者向け資料	国立国会図書館で所蔵している DAISY などの視覚障害者用電子資料、視覚障害者用録音テープ、点字図書、大活字・拡大写本

※書誌データが国立国会図書館オンラインに未入力のため、所蔵していても検索できない資料があります。（所蔵調査はレファレンス・サービスをご利用ください。）

#### 4-4 複写・貸出し・レファレンスの申込み

国立国会図書館オンラインのトップページで、登録利用者 ID とパスワードを入力してログインすると、当館所蔵資料の複写、貸出し、レファレンスの申込みが可能になります。登録利用者 ID とパスワードは、登録利用者制度に登録した個人・機関と図書館間貸出制度加

入機関に対して配付しています。

国立国会図書館オンラインからの複写申込みは5-3-1 (5-6 頁) を、貸出申込みは6-2-1 (6-8 頁) を、レファレンス申込みについては第8章をご覧ください。

※登録利用者制度については第3章をご覧ください。

※図書館間貸出制度については6-1-1 (6-1 頁) をご覧ください。

## 4-5 デジタル化された資料の利用

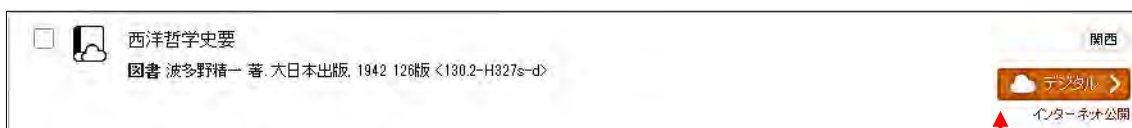
当館では、資料の保存と利用の両立を図ることを目的に、所蔵資料のデジタル化を行っています。デジタル化された資料は、[国立国会図書館デジタルコレクション](http://dl.ndl.go.jp/) (<http://dl.ndl.go.jp/>) で本文のデジタル画像を提供しています。

### 国立国会図書館オンラインからのデジタル化資料の閲覧

国立国会図書館オンラインでは、国立国会図書館デジタルコレクションの書誌もあわせて検索することができます。検索結果一覧や書誌詳細画面に表示される「デジタル」ボタンをクリックすると、[国立国会図書館デジタルコレクション](http://dl.ndl.go.jp/)内の当該資料の画面に移動します。

- 著作権保護期間が満了した資料、著作権者から公開の許諾を得た資料などについては、本文の画像が表示されます。
- デジタル化資料送信サービス (第7章参照) を利用する図書館では、上記のほかに、絶版等で入手が困難な資料について、国立国会図書館デジタルコレクションにログインすると、所定の端末で本文が表示されます。
- 当館 (東京本館、関西館、国際子ども図書館) の館内でしか本文が見られない資料もあります。
- 本文が見られない場合は、当館またはデジタル化資料送信サービスを利用する図書館の館内で閲覧できる旨のメッセージが表示されます。

(検索結果一覧)



(書誌詳細)



#### デジタル化された資料の複写・貸出し

- ◇デジタル化された資料の原本（マイクロ資料を含む）は、複写・貸出しを行っていません。
- ◇デジタル画像がインターネットで公開されている資料は、デジタル画像をご利用ください。  
ただし、当館が著作権者からの許諾または文化庁長官の裁定に基づいてインターネットに公開している資料は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条第1項に基づく複写は行えません。
- ◇デジタル化資料送信サービスについて閲覧・複写両方の承認を受けている図書館では、このサービスで閲覧できる資料を著作権法第31条第3項に基づいて複写（デジタル画像を紙に印刷）することができます。
- ◇デジタル画像がインターネットに公開されていない資料は、次のサービスを申し込むことができます。

- デジタル画像の複写

デジタル画像を紙に印刷したものを複写製品として提供します（有料）。国立国会図書館オンラインから申込みが可能です。申込方法は5-3-1（5-6頁）をご覧ください。デジタル化資料送信サービスを利用する図書館からも申込み可能です。

- 図書館間貸出しの臨時的措置

原本を容易に入手できないことが確認されている図書について、デジタル画像の全ページ分を紙に印刷して郵送します。（雑誌、新聞等は対象としません。）国立国会図書館オンラインからの申込みは受け付けていません。「国立国会図書館資料貸出申込書（デジタル化資料用）」と「入手可否確認結果連絡票」にご記入の上、郵送でお申し込みください。

なお、デジタル化資料送信サービスを利用する図書館では、デジタル化資料送信サービスで閲覧・複写できる資料については、この臨時的措置を受けられません。

詳細は6-8（6-27頁）をご覧ください。